

稲美町教育委員会議事録

1 開催日時 令和5年4月27日(木) 開会 15時00分
閉会 16時25分

2 開催場所 稲美町役場303会議室

3 会議に付した事項

日程第1 諸報告

(1) 行事・経過報告について

(2) 4月・5月の行事予定について

日程第2 報告

報告第1号 専決処分したものに承認を求めることについて

専決第1号 専決処分書(稲美町生きる力を育むための小・中連携推進委員会委員の委嘱について)

報告第2号 専決処分したものに承認を求めることについて

専決第2号 専決処分書(稲美町教育支援委員会委員の委嘱について)

報告第3号 専決処分したものに承認を求めることについて

専決第3号 専決処分書(稲美町教育振興基本計画点検評価委員会委員の委嘱について)

報告第4号 専決処分したものに承認を求めることについて

専決第4号 専決処分書(稲美町青少年問題協議会委員の委嘱について)

報告第5号 専決処分したものに承認を求めることについて

専決第5号 専決処分書(稲美町地域学校協働活動推進員の委嘱について)

報告第6号 専決処分したものに承認を求めることについて

専決第6号 専決処分書(稲美町文化財保護審議会委員の委嘱について)

日程第3 議案

議案第5号 稲美町教育委員会事務分掌規則の一部を改正する規則の制定について

日程第4 その他

(1) 3月分問題行動件数について

- (2) 第2回稲美町学校統括安全衛生委員会の報告について
- (3) 稲美町立天満幼稚園大規模改造工事について
- (4) 第2回稲美町文化会館運営審議会の報告について
- (5) 第2回コスモホール文化振興協会役員会の報告について
- (6) 第2回図書館協議会の報告について
- (7) 令和5年度稲美町学校(園)訪問の実施について
- (8) 稲美町教育委員会事務局の人事異動と事務分掌について

4 出席委員

教 育 長	北 谷 錦 也
委 員	後 藤 哲 夫
委 員	本 多 澄 子
委 員	高 田 道 夫
委 員	松 田 緑

5 出席職員

教育政策部長	沼 田 弘
教育課長	奥 陽 一
学校教育担当課長	野 邊 久 美
管理担当課長	前 田 浩 二
人権教育課長	瀧 口 泰 広
生涯学習課長	赤 松 嘉 彦
文化の森課長	中 嶋 聖 仁

6 開 会

教育長

委員の皆さまにおかれましては、お忙しい中ご出席をたまり、誠にありがとうございます。

本日の会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により定足数に達しております。よって、会議が成立しておりますので、ここに開会いたします。

本日の議事日程は、お手元に配付いたしております。

会議の傍聴についてですが、傍聴される方はいらっしゃいません。

次は、議事録の承認です。3月の定例会議事録をお手元に配付いたしておりますが、これを承認いただけますか。

各委員

異議なし。

教育長

異議なしのお声をいただきましたので、議事録は承認されました。

次は議事録署名委員の指名であります。議事録署名委員は、稲美町教育委員会会議規則第16条第2項の規定により、教育長から指名いたします。本日は、松田緑委員にお願いします。

続きまして、私から、日程第1、諸報告ですが、別紙資料の通りです。

続きまして、各課より報告をお願いします。

教育課 (報告内容省略)

人権教育課 (報告内容省略)

生涯学習課 (報告内容省略)

文化の森課 (報告内容省略)

教育長

各課の報告について、何かご意見があればお願いします。

後藤委員

まず2ページの教育課の方で、今年は入学式に参加させてもらって、久しぶりで、緊張感もあり、良い時間を体験できたなと思っております。

卒業式ですから3月の話なのですが、母里小学校で、ちょっと楽しみにしていたことがあるのです。卒業して、一人一人が卒業証書もらった後、みんなに向かって、私の将来の夢はこういうことと大きな声ではっきりと、宣言するということがあったと思うのです。今年はやはりコロナのことを考えられてのことだろうと思うのですが、なかったということで、ちょっとやっぱり残念だったなという気がします。コロナがあつていろんな行事で変更もあったと思うのですが、それが過ぎ去った時には、ぜひ出来るだけ早く、そういう工夫された良い内容のものは、復活をしていただきたいなと感じました。みんなの前で、自分の夢を大きな声で言う、それは一つの区切りといえますか、良い経験になるだろうと思うのです。

それからもう1点は4ページの人権教育課の方で、5月の人権啓発ビデオの「バースデイ」ということで、たぶん家庭内における人権のことかなと思うのですが、そんな内容なのでしょうか。教えていただけたらと思います。

瀧口課長

「バースデイ」という名前ではございますが、これはそうではなくて、性的マイノリティということ、今回LGBTQを扱った内容になります。

後藤委員

今現在、いろいろ課題になっていることの内容なのですね。わかりました。

奥課長

私の方から、卒業式の方で過去にあった内容が、コロナの関係で変わったのではないかと、ところなのですが、5月8日以降、コロナが5類に移行した後に、各校では、コロナの間に、工夫、

改善していた内容を戻す戻さない、より良く変えていくということで校長会でも確認しておりますので、そういったところも確認して参りたいと思います。

後藤委員

お願いします。

高田委員

私は質問ではなくて、教育委員になってから、このたびの3月の卒業式や4月の入学式に、初めて出席しました。何が良かったかという、天満南小学校の卒業式に出席して、卒業生がそれなりの貫禄というか、自分は6年間やってきたという、そういう誇りみたいなものもありました。今度4月になって、稲美中学校の入学式では、天満南小学校の記憶に残る何人かが、中学校に行ったら本当に初々しい、新入生になって、緊張しながら、入場する姿を見て、ああそうかこうやって、子どもは成長していくんだなと思いました。私が教育委員になったのは、コロナになってからですので、初めて、そういう姿を見られて、これは本当にやりがいのある仕事だなと思った上で、この頃先生方の仕事が大変だ大変だということで、事実そうなのでしょうが、こういう、私が体験したような光景を見ると、大変だがやってみようかなという、若い人たちが増えるはずだ、増えてほしいと思いました。

本多委員

教育課の行事のところなのですが、天満南幼稚園の入園式に参加させていただいたのですが、園長先生より今年度から4歳児5歳児の合同クラスを実施するとお聞きしました。他の園でも、そのような感じで実施されているのでしょうか。

野邊課長

合同でのクラスのことですが、加古幼稚園の方でも、4歳児5歳児、同じクラスで教育を受けるということを実施しております。

教育長

3月、4月、ちょうどウィズコロナからさらに一歩進んでポストコロナに進もうとする中で、いろんな行事のあり方とか、先ほど高田委員の方からもご意見いただきましたが、以前と全く同じことをするのがいいのか、或いはそのコロナを経験した私たちが、コロナ禍で体験したことを学んだことも含めて、子どもたちの教育的な効果も含めて、新しいことを作っていくのがいいのか。ただ実際に貴重なご意見をいただいています。そういうことも各校長会、園長会でお伝えをして、5月8日以降の第5類になった後の入学式卒業式だけではなくて、様々な学校行事のあり方については、また考えていきたいと思えますし、その時の参考にさせていただきたいと思えます。

それから人権教育課の方、「バースデイ」というビデオを私も見せていただきましたが、LGBTQという新しい人権課題を取り扱っています。これについてはまだまだ世間というか、世の中の人たちの認識とか理解が十分進んでいるわけではないと思えます。

昨日のニュースによりますと、LGBTに配慮したジェンダーフリーのトイレが最近増えてきているが、それに関して多くの批判が寄せられているということでした。特に体の性と心の性が違う、そういう悩みを持たれている方への理解というのは必要なのですが、特にトイレはどちらのトイレに入ったらいいのでしょうか。女性の方から見ると、見た目男性の方が、トイレの中で、近くにいるということに不安を覚えるという意見が出ているそうです。聞くところによりますと、欧米ではジェンダーフリーのトイレも最近当たり前になっているみたいですが、文化の違いもあるのかもわかりませんが、日本ではそういう理解が十分進んでいないところもあるのかなと思えます。その一

つ理解を進めるきっかけになるDVD、作品だと思しますので、また各自治会の方に計画していただいて、学習会を進めますので、お近くである時は、時間があつたら、学習会にも参加していただけたらと思います。

それともう1点、本多委員からご質問がありました園児数が減少している中で、幼稚園教育をどんなふうに進めていくのかということで、今年度、加古幼稚園と天満南幼稚園の方で、4歳児5歳児の合同の学級をやってもらっています。今年度立ち上げる検討協議会の中で課題を検討し、今後さらに幼稚園教育を充実させていきたいと思しますので、そういう取り組みが行われていることに、ご理解いただけたらと思います。

次は、日程第2、報告第1号 専決処分したものに承認を求めることについて、専決処分書「稲美町生きる力を育むための小・中連携推進委員会委員の委嘱について」から報告第3号 専決処分したものに承認を求めることについて、専決処分書「稲美町教育振興基本計画点検評価委員会委員の委嘱について」を議題といたします。事務局から提案理由の説明を求めます。

奥課長 (説明内容省略)

野邊課長 (説明内容省略)

瀧口課長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

ご意見がないようですので、これより採決に入ります。報告第1号から第3号は、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

各委員

異議なし。

教育長

ご異議なしと認めます。よって、本3案は、原案のとおり承認されました。

続いて報告第4号 専決処分したものに承認を求めることについて、専決処分書「稲美町青少年問題協議会委員の委嘱について」から報告第6号 専決処分したものに承認を求めることについて、専決処分書「稲美町文化財保護審議会委員の委嘱について」を議題といたします。事務局から提案理由の説明を求めます。

赤松課長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

ご意見がないようですので、これより採決に入ります。報告第4号から第6号は、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

各委員

異議なし。

教育長

ご異議なしと認めます。よって、本3案は、原案のとおり承認されました。

次は日程第3 議案第5号「稲美町教育委員会事務分掌規則の一部を改正する規則の制定について」を議題といたします。事務局から提案理由の説明を求めます。

前田課長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

ご意見がないようですので、これより採決に入ります。議案第5号は、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

各委員

異議なし。

教育長

ご異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり承認されました。

次は、日程第4、その他(1)「3月分問題行動件数について」を事務局から説明願います。

奥課長 (説明内容省略)

瀧口課長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

後藤委員

41 ページの中学校のやはり長期欠席の、不登校の人数が50人を超えるっていう、52人というのは、やはりどうしても気になるところです。今もご説明の中で、各校ともいろいろこれから対策をとということで取り組まれるようです。ぜひ、それが功を奏して、コロナの影響が少なくなり、学校が従前のいろんな行事とかが復活して、子どもたちにとっても魅力ある場所になってほしいです。簡単に休みがあって、どうしてもリズムがうまくいかない子もいたと思いますが、そういったことも解消して、次の1年間でどのぐらい人数が減るかなという、そういうことが期待できますよう、よろしくお願ひしたいと思います。大変ですがお願ひします。

瀧口課長

言われました魅力のある学校づくりっていうのは、大変大事になってくる部分ではありますので、その辺も含めまして、対策をしていきたいと考えています。

高田委員

後藤委員さんがおっしゃられて、もうほとんど付け加えることもないんですが、学校を休む、或いは学校に行かないということに関して、この数年間で、そんな学校がすべてじゃない、休みたかったら休んだ方がいいじゃないかという、そういう論調といいますか、論調とかいう言葉は私あんまり使いたくないんですが、それはそれでやっぱり無理して学校に行かなくて、家にいたことで、壊れてしまわないで済むという、そういうメリットも当然あると思います。ただ、そういう子もい

るが、やはり学校に出てこないことでより中へ中へ入ってしまう、自分の中に閉じこもってしまう。どちらかというともそういう子の方が多いのかなと思います。私の気持ちはそういう気持ちなのですが、そうしたら、どうしたらいいのかというのは当然先生方は悩んでおられると思います。微妙な兼ね合いといいますか、厳しく出てこいというのと、いやもう無理しなくていいよという、使い分けと言ったら、またいやらしいですが、やっぱり言ってしまうと、その子にあった適切な指導という、美しい言葉になってしまうのですが、どうか、その辺りをそれぞれの先生方が、心に持って対応していただくしかないのかなと思います。私はこれだけ見て、この数字が、多いのか少ないのかわからなかったんです。たまたま、ちょうど1年前のこの会の欠席数をこの資料を見ましたら、やっぱり小学校の場合、去年が24だったのが42、中学校は44だったのが59、3割増えている。その3割増えているのが、無理しなくていいよという意味において、こうなったのか、いや、もっと当時困ってしまって、数字としてはかなりの増加ということになっておりますので、よろしく願いしますとしか、言えないのですが、そういうことです。

瀧口課長

行かなくてもいいという論調をおっしゃったんですが、こちらとしてはやはり学習機会を保障するというのが大事な部分になってくるので、様々な対策でいろんな場所で、そういう学習の機会が与えられるような対策を今からしていこうと考えておりますので、よろしく願いします。

教育長

後藤委員、高田委員から不登校生の数の増加について非常に危惧されるというご意見をいただきました。これは委員会としても、非常に危機感を持っています。またこれについては、各学校、園も含めまして、学校の校長会園長会でも、今年度取り組むべき重要な課題の一つだととらえております。

先ほど高田委員からありましたように、ただ不登校対策、或いは各児童生徒への支援について、国の方から学校復帰を目指さない、社会的自立を目指すんだという、これは本当に当然のことなので、ちょっとその部分が誤解されている部分があって、それは必ずしも学校を否定するものでも、学校へ来なくていいというものでもありません。ただ、最終的に目指すものは、それぞれの子どもの社会的な自立である。それを目指すために先ほど瀧口課長からありましたように、学習の機会の保障も必要ですし、そのための組織の学校のあり方、支援のあり方を、今年度は各学校でもう一度振り返っていただいて、再構築をしていただいているところです。

社会的自立、そのための方法は、その子のそれぞれにあると思いますが、それをどうやって学校が支援していくんだ、教職員が支援していくのか、学校だけで足りないところは、地域の方、或いはいろんな機関にも協力していただきながら、その中には、子どもたちが、学校で学ぶというのは、仲間と一緒に、ともに学ぶということですから、そのことが、学習するだけじゃなくて社会的自立にも大きな役割を果たしてくれますし、その子その子の状況を見ながら、国の言う、その社会的自立を目指した取り組みをするために、一つの学校の改革も進めていきたいと思っております。

今年度もまたそれぞれ、この問題行動の件数報告と同時に、学校の取り組みも紹介をしていきたいと思っておりますし、それについてまた委員の皆さんからもご意見をいただけたらと思っておりますので、よろしく願いいたします。

まず学校の組織の見直し、そして対策、支援プランを新たに作り直しまして、それぞれの取り組みについて確認をしているところですので、ご協力の方もよろしく願いします。

次は、(2)「第2回稲美町学校統括安全衛生委員会の報告について」及び(3)「稲美町立天満幼稚園大規模改造工事について」を事務局から説明願います。

野邊課長 (説明内容省略)

前田課長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

後藤委員

42 ページの学校統括安全衛生委員会の報告の中の6番のことですが、最近のニュースによりますと、全国的に、特に新任教員の健康、ストレス等によって、休職とか、もう短い期間での退職希望とか、そういうようなことでの状況があるというふうに聞いております。

なかなかうまく最初のスタートで馴染めなかったということが、今問題になっているんだろうと思うのですが、先生方は生徒の前に立って、ご自身がやはり、健康で前向きな気持ちで生活をし、仕事に取り組んでいくということがとても大事なことで、それはもうそのまま生徒たちに影響を与えるということに繋がってくると思います。ぜひ、そういう先生方の健康、精神的な面の安定、前向きな気持ちというのを育んでいく必要があると思うのですが、現状人数的に言うと、小学校では0名、中学校でも1名ということで、少ないと思うのですが、今4月の状態、現在ではどうでしょうか。どんな状態でしょうか。

奥課長

学校の方で先ほど野邊の方から申し上げましたが、中学校の方に復帰をしておりますので、その者については県とも連携しながら、継続的にまだ見守っていく状況は続いております。それとあわせまして初任者が、今年度事務も含めまして8人配置されております。

県の取り組みでもあるのですが、初任指導のもの以外に校内で相談できる体制を作るというメンター制度がございます。昨年度から本格実施になっておりますので、年の近い者であるとか、例えば性別も同じ者を話しやすい環境で、そういったフォローをできるようにしていきたいと考えております。

現在、実は1人がちょっと不安を訴えている者もおりますので、そういったところも含めて、学校と連携して取り組んでいきたいと思っております。

教育長

今日のこの会の最初にご報告させていただいたように、今月から連休明けぐらいにかけて、奥課長と私の方で各学校へ訪問させていただいております。第1の目的は先生方のそういう様子を確認したい、また、心配な先生方がおられましたら、特に管理職との面談の中で、その対応とか、また周りの支援についても、今相談しているところですので、できるだけ先生方が、後藤委員の言われるように、先生が元気がいいのが一番子どもたちにとっては、嬉しいことですし、子どもたちも元気になると思っておりますので、教育委員会としても支援していきたいと思っております。

他いかがでしょうか。

この健康診断の結果についてこの数字を見ても、よくわからないんですが、その産業医の先生から何か具体的な、ちょっとこんなところが心配だというアドバイスはありましたか。

野邊課長

生活習慣病は、それはどこの会社でも少しずつ上がってきて、皆さん気になさっていますよという話をされていました。

教育長

次は、(4)「第2回稲美町文化会館運営審議会の報告について」及び(5)「第2回コスモホール文化振興協会役員会の報告について」を事務局から説明願います。

中嶋課長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

松田委員

4月15日(土)の友近さんの講演は600人を超えて、稲美町のコスモホールで600人を超えるというのは、すごく難しい事だと思います。稲美町で集客するのはすごく難しく、私も、コスモホールに行かせていただいたことがあるのですが、金額設定がものすごく難しいです、稲美町価格というか。他のところでやったら、これはこんな金額では聞けないとか見られないっていうのは、たくさんあるんですけど、今回友近さんの講演の値段設定は、いくらにされていたのでしょうか。

中嶋課長

金額につきましては、全席指定席ということで3000円という設定でした。

私自身も購入しようかなと結構迷う金額だったんです。委員さんのおっしゃる通り、金額的に多分稲美町価格でリサーチしていただいているのかなと思うんですが、結構40代50代の方が来られていて、男性の方もたくさん来られていたのです。本当に予想以上にたくさん入っておられて、私は別部署から変わってきたので、もう蓋を開けてみたらびっくりしました。

松田委員

4月29日(土)歌劇ドン・ジョヴァンニのハイライトコンサートをされるみたいなんですけども、こういうクラシックって、先ほどのテレビで見られるような友近さんとは違って、なかなか難しいかなと思うんですけど、これはちなみに値段設定はおいくらにされているのでしょうか。

中嶋課長

全体のフルの公演が行われるそうなんですけれども、それを県下でされるうちも含めまして、洲本、三田、丹波、市川、小野で公演されるんですけど、そのままハイライトをそれぞれ、部分部分カットするというんじゃないんですけど、公演につきまして県下500円ということで、全席指定なんですけど500円という価格になっております。

今のところ1階にも若干、1階が埋まってしまう状況になってないんですが、ここ2、3日でも問い合わせがあったりとか、お買い求めいただいているような状況です。

松田委員

夏休みの期間にコスモホールで、約1時間スタインウェイピアノを弾いていただくという事業なんですけど、これは知らなかったんですけど、これは先着順でされるのでしょうか。

中嶋課長

枠が75だったと思うんですけど、時間設定をさせていただいて、おそらく先着かなと思うのですが、私去年の状況がわからないんですね、これはまた確認させていただきたいと思います。75区分だと思うんですけど、時間帯を設定させていただいて、入っていただいたと前任者から聞いてい

ます。

松田委員

これもまた無料でされるのでしょうか。

中嶋課長

参加費用をいただいていたと思うんですが、ちょっと手元に資料を持ち合わせていないので、すみません確認しておきます。

教育長

これは毎年埋まってしまいうぐらいに、人気なんですか。

中嶋課長

去年は埋まってしまったと聞いています。

今日はちょっと決裁を見る中で、2人の加古川市民会館でも何かピアノ一人占めっていうのは拝見したんで、そういう使い方っていうか、流行しているのかな、結構1人だけああいう舞台上で一人占めできることってなかなか難しいので、使用料は当然いただいていると思うのですが、コスモホールの事業になってきますので、当然必要経費というのはいただいていると思います。

教育長

次は、(6)「第2回図書館協議会の報告について」から(8)「稲美町教育委員会事務局の人事異動と事務分掌について」を事務局から説明願います。

中嶋課長 (説明内容省略)

奥課長 (説明内容省略)

沼田部長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

他に、何かご意見はございませんか。

ご意見がないようですので、以上で、本日の議事はすべて終了しました。

なお、次回定例教育委員会は、5月26日(金)ですので、よろしく願いいたします。

それでは、これで本日の会議を閉会といたします。

本日は大変お疲れ様でした。ありがとうございました。